

公立大学法人兵庫県立大学経営審議会（平成29年度・第22回）議事録

1 日 時 平成29年12月18日（月）
午後1時30分から午後3時30分

2 場 所 神戸市西区学園西町8-2-1
兵庫県立大学本部大会議室

3 出席者

(1) 学長兼副理事長	太田 勲	副理事長	伊藤 聡
理事兼副学長	浅田 尚紀	理事兼副学長	高坂 誠
理事兼副学長	内布 敦子	理事兼事務局長	戸田 康
理事（非常勤）	中西 均	理事（非常勤）	尾野 俊二
委員（外部有識者）	池野 忠司	委員（外部有識者）	井上 明久
委員（外部有識者）	井上 琢智	委員（外部有識者）	井卷 久一
委員（外部有識者）	大橋 忠晴	委員（外部有識者）	藤浪 芳子
監事（非常勤）	中瀬 憲一	監事（非常勤）	安川 文夫

(2) 欠席者
理事長 井戸 敏三 委員（外部有識者） 南 裕子
副学長 山崎 徹

4 審議事項

- (1) 第1号議案 平成30年度予算編成方針（案）に関する件
関連事項 (1) 平成29年度中間実績及び決算見込みについて
- (2) 第2号議案 給与関係規程等の改正に関する件

5 議 事

- (1) 井戸理事長欠席のため、伊藤副理事長が代理として議長を務めた。
- (2) 第1号議案 平成30年度予算編成方針（案）に関する件
関連事項 (1) 平成29年度中間実績及び決算見込みについて
事務局から、平成29年度上半期時点の財務状況、平成29年度決算見込みについて説明したうえ、予算編成方針の基本的な考え方及び主な重点投資事業などについて説明があり、審議の結果、承認された。
（委員からの主な意見）
- ・ 県立大のブランド力を向上させるため、専門的なプロに任せるなどによる広報強化が必要である。
 - ・ 教職員による広報は学内広報になりがちなので、外部の専門家のアドバイスを受ける仕組の構築が必要である。
 - ・ オープンキャンパスを活用した宣伝活動や、各高校への訪問活動などの方策の積み重ねがイメージ力向上に繋がる。
 - ・ 県立大学に特長はあるのか。研究内容の発信も大切だが一般的に特長を

印象付けるかが大切で、県立大学の特長を作り上げた上で、外部に発信すること。研究さえ行っていればいい時代ではない。

- ・ ブランド力の向上には、①大学内部の実力を付けることによるブランド力の向上、②認知されていない実力を上手にPRすることによるブランド力の向上の2面性が大切である。
- ・ 次回、中型放射光施設ニュースバルの現在の稼働率を教えてください。

(3) 第2号議案 給与関係規程等の改正に関する件

事務局から、平成29年度給与改定及び30年度以降の給与改定などについて説明があり、審議の結果、承認された。

6 意見交換

(1) 平成30年度の重点取組項目について

事務局から、基本的な考え方及び教育、研究、社会貢献、管理運営の各重点取組項目などについて、説明があった後、意見交換を行った。

(委員からの主な意見)

- ・ 結果の評価が出来る目標を明確に定め、結果である管理項目と途中での変更が可能な点検項目の2つを設ける方法もある。
- ・ 外部資金間接経費の増加、基金の設立、同窓会組織との連携なども含め、今後の安定した経営を目指す必要がある。
- ・ 留学生を集めることで大学認知度が向上すれば、更なる志願者数の増加などに繋がる。
- ・ 広報の方法は、何処でプレスリリースするかを含めて総合的な検討が必要である。

7 報告事項

(1) 減災復興政策研究科博士後期課程設置について

事務局から、設置の趣旨、概要、育成すべき人材像、カリキュラム体系などについて、資料に基づき報告があった。

(2) 神戸商科キャンパスにおける学部再編の検討状況について

事務局から、新設学部名称、国際学生寮及び新教育研究棟の整備方針などについて、資料に基づき報告があった。

(委員からの主な意見)

- ・ 海外からの留学生の中には、自国の大学卒業生、高年齢、既婚者など様々な方々も想定される。
- ・ 寮での集団生活をリードする教員には、入寮生の精神面についてフォロー可能な者が必要である。
- ・ 地域住民やボランティアなどとの交流は、学生の精神面を改善できるので重要視する方が良い。
- ・ ブランドの観点から言えば、全てまとまってから発表するより、大きなイベントを並べた広報カレンダーを作り効果的な発表時期を逆算すること。

- (3) 兵庫県立大学学長選考規程等の制定について
事務局から、学長選考規程、学長任期規程、学長解任規程の制定などについて、資料に基づき報告があった。

8 その他事項

- (1) 平成 29 年度経営審議会開催予定について
事務局から、平成 29 年度経営審議会開催予定（次回 3 月 19 日、法人本部）について、説明があった。

以上